

収支予算書 記載例

(様式第3号)

助成事業収支予算書

1 収入

内訳	金額	摘要(精算基礎)
自己資金	⑥ ← 円	
他の補助金等	B ④ ← 円	経費の内訳(単価、数量、 税込小間料等)があれば 記載ください。
機構からの助成金	⑤ ← 円	
その他	円	
合計	円	

⑥ 『2.支出』の合計額から助成交付予定額⑤を引いた金額を自己資金としてご記入ください。

④ 申請する展示会に国・府、その他、本機構以外から受け取る予定の助成金があればその助成金額をご記入ください。

⑤ ③で算出した助成額をご記入ください。ただし、1件当たりの助成交付額は上限10万円となりますので、算出額が10万円を超える場合は、10万と記入。

同額となる

2 支出

内訳	金額	摘要(精算基礎)
出展小間料	A ① ← 円	経費の内訳(単価、数量、 税込小間料等)があれば 記載ください。
出展にかかる上記以外の経費	円	
出張費	② ← 円	
その他	円	
合計	円	

① 出展する展示会の出展小間料(税抜)をご記入ください。

② ①A(小間料)以外の装飾代や出張経費など出展にかかるその他経費についてご記入ください。

3 助成金交付申請額 $((A - B) \times 1/2)$

③ 円

③ A ①(小間料)を1/2した金額をご記入ください(上限は10万円です)。※本機構以外から助成金を受け取る予定がある場合は、本機構以外からの助成金額を①A(小間料)から引いた上で1/2した金額をご記入ください。

(注意事項)

「助成金交付申請額」は、「助成対象経費」の1/2以内で記入し、千円未満は切り捨てて記入すること。

※ 消費税および地方消費税、振込手数料に相当する額は助成対象経費に含まれませんので出展小間料は除外した金額をご記入ください。